

2010年10月25日(月) 13:30-16:50 参加費無料 (要申込)

「遺伝子組換え作物の安全性評価における日米比較」

申し込みフォーム <http://www.gene.tsukuba.ac.jp/sympo>

問い合わせ先 [sympo@gene.tsukuba.ac.jp](mailto:sympo@gene.tsukuba.ac.jp)

場所：秋葉原ダイビル5階 カンファレンスフロア

〒101-0021 東京都千代田区外神田1-18-13

主催／筑波大学遺伝子実験センター 形質転換植物デザイン拠点

共催／日本植物細胞分子生物学会、日本植物生理学会、日本育種学会、アメリカ穀物協会

13:30 開会挨拶 開催趣旨説明 江面浩(筑波大学)

司会 大澤良

13:35-14:55 遺伝子組換え作物の流通と日本の位置 - 規制と評価を考える素地として  
浜本哲郎(アメリカ穀物協会)

14:55-15:15 米国における遺伝子組換え作物利用の規制  
佐藤卓(米国大使館)

14:15-14:45 遺伝子組換え作物の栽培規制に関する考え方-日米比較-  
與語靖洋(独立行政法人 農業環境技術研究所)

14:45-15:00 遺伝子組換え作物の環境影響評価  
伊藤元巳(東京大学)

15:00-15:30 コーヒーブレイク

15:30-15:45 企業における遺伝子組換え作物の開発と安全性評価  
野中聡子(筑波大学)

15:45-16:00 GM作物利用におけるステewardシップとは  
下野綾子(筑波大学)

16:00-16:15 日本の今後の遺伝子組換え作物規制の在り方  
佐藤忍(筑波大学)

16:15-16:45 パネルディスカッション

司会：江面浩

パネリスト：浜本哲郎、佐藤卓、與語靖洋、伊藤元巳、大澤良、佐藤忍、野中聡子

16:45 閉会挨拶 鎌田博(筑波大学)

16:50 閉会